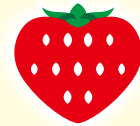


敦賀信用金庫の現況

つるしんの令和6年度上半期（令和6年4月～令和6年9月）における半期情報について、お知らせいたします。



REPORT 2024.09



このまちを
大切にしたい



つるしんの概要

- 設 立 / 昭和7年8月
- 本 店 / 敦賀市本町1丁目11番7号
- 会員数 / 6,325名
- 出資金 / 2.6億円
- 預 金 / 1,578億円
- 貸出金 / 468億円
- 店舗数 / 8店舗
- 常勤役職員数 / 95名

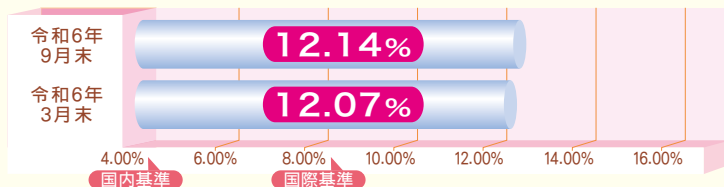
掲載内容

1. 単体自己資本比率
2. 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況
3. 預金・貸出金・預け金の状況
4. 損益の状況
5. 貸出金の内訳
6. 有価証券の時価情報
7. 環境への取組みのご紹介
8. トピックス

- 信用金庫の事業年度は、法律により4月1日から翌年3月31日と定められております。
- 「中間決算」を義務付けられておりませんが、財政状態と経営成績を適切に把握するために、銀行法に基づく「中間決算」に準じた「仮決算」を実施しており、本誌の計数はこれに基づき掲載しております。
- 本誌掲載の計数は、会計監査人の監査を受けておりません。
- 計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 単体自己資本比率 (国内基準)

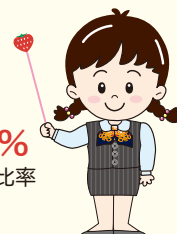
自己資本比率の算出方法



$$\frac{\text{自己資本額}}{\text{総資産(リスク・アセット)}} \times 100 = \text{自己資本比率}$$

自己資本額: 8,669 百万円
総資産(リスク・アセット): 71,405 百万円

$$\frac{8,669}{71,405} \times 100 = 12.14\%$$



「つるしん」の自己資本比率は、国内基準の4%を大幅に上回る12.14%となっており、安全性・健全性が高いことを示しております。

2. 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円) 参考 (単位:百万円)

表示区分	令和6年9月末	令和6年3月末
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,019	1,088
② 危険債権	1,370	1,267
③ 要管理債権	16	13
④ 三月以上延滞債権	—	—
⑤ 貸出条件緩和債権	16	13
小計 (A) = ① + ② + ③	2,406	2,369
⑥ 正常債権	44,678	44,193
総与信額 (B)	47,084	46,562
(A) に対する担保・保証等	1,038	1,029
貸倒引当金		
個別貸倒引当金	1,270	1,272
一般貸倒引当金	4	3
保全額 (C)	2,313	2,305
保全率 (D) = (C) / (A)	96.16%	97.33%
不良債権比率 (E) = (A) / (B)	5.11%	5.09%

(注) 上記の令和6年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため計数は連続していません。

- 令和6年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分(*)残高を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実により債務者区分の変更等があった債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。また、償却・引当見込額及び担保処分見込額の半期中の変動は原則全債務者に勘案しておりますが、同年3月末時点の自己査定金額のうち、半期中の増減額は勘案しております。

(*) 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先)、要管理債権(要注意先のうち、元金または利息の支払いが三月以上延滞及び貸出条件を緩和している債権)

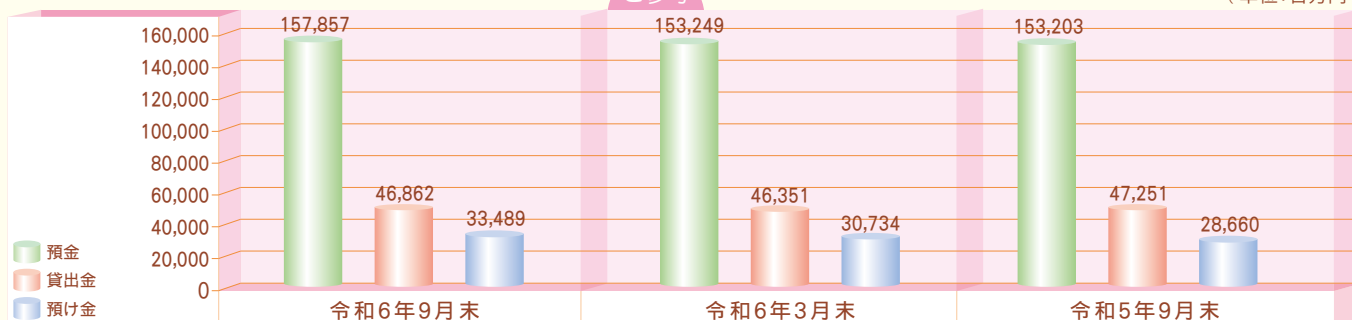
- 令和6年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年3月末から9月末の間に要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに三月以上延滞となった債権 ②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更になった金額と三月以上延滞を解消した債権額及び回収金額を減算しております。

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続、会社更生手続、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権(以下、破産更生債権等という。)です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。
- 「三月以上延滞債権」とは、元金又は利息支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権等並びに危険債権に該当しない貸出金です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の支払猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めのを行った貸出金で破産更生債権等、危険債権並びに三月以上延滞債権に該当しない貸出金です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に、特に問題がない債権であり、破産更生債権等、危険債権、要管理債権以外の債権をいいます。

3. 預金・貸出金・預け金の状況

参考

(単位:百万円)



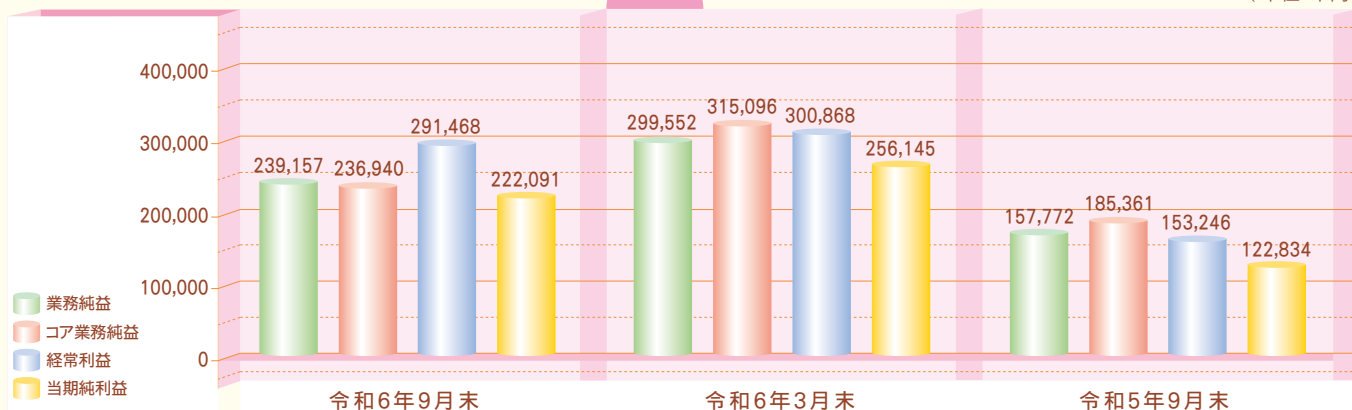
【預 金】 預金は、個人・法人・地方公共団体が増加し、対3月末比 4,608 百万円増加[3.0%]となりました。

【貸 出 金】 貸出金は、対3月末比で建設業が 599 百万円減少[△8.0%]しましたが、地方公共団体が 828 百万円増加[18.3%]、その他産業が 164 百万円増加[6.0%]し、貸出金全体では 511 百万円増加[1.1%]となりました。

4. 損益の状況

ご参考

(単位:千円)



5. 貸出金の内訳

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

種 別	令和 6 年 9 月 末	令和 6 年 3 月 末	令和 5 年 9 月 末
農 林 漁 業	361	223	196
製 造 業	2,687	2,613	2,579
建 設 業	6,871	7,470	7,601
卸 小 売 業	4,057	4,159	4,172
不 動 産 業	4,162	4,155	4,264
サ ー ビ ス 業	5,748	5,729	5,663
そ の 他 産 業	2,895	2,731	3,012
小 計	26,781	27,080	27,487
地 方 公 共 団 体	5,347	4,519	5,078
個 人	14,733	14,751	14,686
合 計	46,862	46,351	47,251

6. 有価証券の時価情報

(1) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

令和 6 年 9 月 末						令和 6 年 3 月 末					
種 別	貸借対照表 計上額	取得原価 (償却原価)	評価 差額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	取得原価 (償却原価)	評価 差額	うち益	うち損	
株 式	387	409	△22	4	27	289	270	18	24	5	
債 券	57,648	59,812	△2,163	58	2,221	55,965	57,778	△1,813	83	1,896	
国 債	2,501	2,874	△372	—	372	2,570	2,873	△303	—	303	
地方債	2,957	3,024	△66	10	76	3,081	3,097	△16	19	36	
社 債	52,189	53,913	△1,723	47	1,771	50,314	51,807	△1,493	63	1,556	
そ の 他	16,639	17,331	△692	133	825	16,509	17,236	△726	161	888	
合 計	74,676	77,553	△2,877	196	3,073	72,764	75,286	△2,521	269	2,791	

注1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

注2. 令和6年3月末及び令和6年9月末の「評価差額」は、それぞれの月末時点の取得価額又は償却原価と時価との差額を計上しております。

注3. 上記の「その他」は、外国証券と投資信託及びその他の証券です。

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

ご参考

(単位:百万円)

令和 6 年 9 月 末						令和 6 年 3 月 末					
種 別	貸借対照表 計上額	時 価	含み 損益	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	時 価	含み 損益	うち益	うち損	
そ の 他	5,898	5,344	△554	1	556	6,766	6,211	△554	0	555	
合 計	5,898	5,344	△554	1	556	6,766	6,211	△554	0	555	

注1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

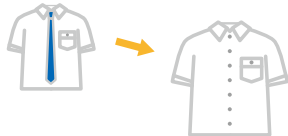
注2. 令和6年3月末及び令和6年9月末の「含み損益」は、それぞれの月末時点の取得価額又は償却原価と時価との差額を計上しております。

注3. 上記の「その他」は、外国証券です。

7. 環境への取組みのご紹介

エコオフィス宣言

地球温暖化防止のため、クールビズの実施など二酸化炭素削減に取り組むべく“エコオフィス宣言”をしています。



リサイクル定期

資源ゴミ回収量が増えるほど金利があがる!!

預金の勧誘と同時に、ごみの資源化をPRしております。当金庫の主要営業エリアの自治体における資源ごみ回収量の増加度合いに応じて金利上乗せをさせていただきます。



福井県との協働

地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」を福井県と連携して推進する「環境協定」を締結しております。



8. トピックス

6年
4月

- ・女性サークル『味覚の会』第65回例会は劇団四季にてミュージカル「キャッツ」を観劇し、78名のご参加をいただきました。
- ・三方五湖保全のため、久々子湖・日向湖周辺の清掃活動を実施しました。
- ・メディケア生命の医療保険「新メディフィットA」、「新メディフィットRe」のWEB完結型の取り扱いを開始しました。
- ・17年振りに定期預金金利の引き上げを実施しました。

6年
5月

- ・第32回「若狭・三方五湖ソーデーマーチ」に参加しました。

6年
6月

- ・資源ゴミ回収量が増えるほど金利が上がる!『第21回リサイクル定期預金』を発売しました。(販売期間: 令和6年6月1日~令和6年11月30日)
- ・第73回通常総代会を15日に開催しました。
- ・海ごみゼロプロジェクト 2024 in 敦賀へ参加し、敦賀市大比田海岸一帯を清掃いたしました。
- ・敦賀市役所職員等との異業種交流座談会を開催しました。

6年
7月

- ・住宅ローンご成約キャンペーンの抽選会を実施しました。

6年
9月

- ・大野市で開催された第14回「しんきんウォーキング大会」に参加しました。

6年
上期中

- ・令和6年4月から令和6年9月までの期間中、『年金相談会』を7回開催しました。下期にも6回開催を予定しております。
- ・令和6年4月から令和6年9月までの期間中、『移動経営相談会』を14回開催しました。下期にも16回開催を予定しております。
- ・令和6年4月から令和6年9月までの期間中、「預かり資産(マネープラン)」相談会」を3回開催しました。

eco 定期預金

3市町でやるごみ量比較表

月	2022年10月 ~2023年9月	2023年10月 ~2024年9月	増減 月別	増減 累計
10月	1,845	1,821	-24	-24
11月	1,802	1,695	-106	-130
12月	1,777	1,751	-26	-157
1月	1,538	1,611	74	-83
2月	1,289	1,440	151	69
3月	1,664	1,560	-103	-35
4月	1,628	1,836	208	174
5月	1,904	1,832	-72	101
6月	1,845	1,678	-168	-67
7月	1,855	1,882	27	-40
8月	1,854	1,838	-16	-56
9月	1,704	1,644	-60	-116
合計	20,706	20,589		



あったか心宣言

わたしたちは
心をひらいて お聞きします
心をこめて お話しします
心のそこから お応えします



詳しくは、ホームページ

つるがしんきん

検索

をご覧ください。

